

8月30日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	1,212.6	14.780	798.5	951.3
High	1,214.0	14.825	798.9	970.0
Low	1,202.1	14.545	788.0	944.5
Settlement	1,205.0	14.594	791.8	960.7
Change	-6.5	-0.216	-4.8	6.4
EFP	5.80 - 5.90	-0.045 - -0.050	-0.75 - 0.00	-17.00 - -14.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,202.35	1,197.30
Silver	14.665	
Platinum	791.00	792.00
Palladium	980.00	980.00

Source: LBMA/LPPM

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは下落、パラジウムはほぼ横ばい、プラチナは小幅下落となった。欧州時間、ゴールドはやや堅調な推移を見せ、シルバーもゴールド同様の値動きとなったが、米国時間に入ると対中追加関税のヘッドラインやアルゼンチン中銀の緊急利上げを背景にドル高基調となったことで、一気に下落した。プラチナは欧州時間においては\$791/oz-\$794/ozの狭いレンジで推移したものの、その後はゴールド同様ドル高に圧される形となり、やや値を戻した。パラジウムはアジア時間の流れを引継ぎ、堅調な推移を見せるも、\$980/ozがキャップとなり、その後やや上げ幅を削った。

FX:

ドルは主要通貨に対して上昇。欧州時間は、独7月分輸入物価指数が市場予想を下回った他、一部の独地域CPIも減速が確認され、ユーロ/ドルは1.70台を下回る水準まで下落した。米国時間は、アルゼンチン中銀の緊急利上げ(主要政策金利を従来45%から60%へ)の報道を受け、アルゼンチンペソを初めとした新興国通貨安が進行した。また、トランプ大統領が対中制裁関税の第3弾となる2,000億ドル相当に対する関税を来週の公聴会終了次第発動したいとの考えを示したとの報道もあり、再び米中貿易摩擦懸念が高まったことで米株安・ドル高のリスクオフムードが広がった。ドル/円終値111.01、ユーロ/ドル終値1.1673。

8月27日 週の経済指標一覧

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
USA		6月 ケース・シラー米住宅価格指数 前 211.94	4-6月期 GDP 前 4.1% 予 4.0%	7月 個人消費支出 前 0.1% 予 0.2%	
		8月 リッチモンド連銀製造業指数 前20 予 18	7月 住宅販売保留指数 前 0.9% 予 0.5%	7月 個人所得 前 0.4% 予 0.4%	
		8月 消費者信頼感指数 前 127.4 予 126.5		前週分 新規失業保険申請件数 前 21.0万件 予 21.5万	
Asia					JP 7月 失業率 前 2.4% 予 2.4%
					JP 7月 鉱工業生産 前 -1.8% 予 -1.8%
					CH 8月 購買担当者景気指数 前 51.2 予 51.0
Europe	独 8月 IFO企業景況感指数 前 101.7 予 101.9		仏 4-6月期 GDP 前 0.2% 予 0.2%	独 8月 失業率 前 5.2% 予 5.2%	
				EU 8月 経済信頼感 前 -1.9 予 -1.9	
				独 8月 消費者物価指数 前 0.3% 予 0.2%	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2018/8/21	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	25.8	620.9	2,460.7	1,234.1
Short	25.7	583.8	2,683.1	1,213.1
Net	0.2	37.1	-222.4	21.0
Change	-0.6	-24.8	-42.4	-122.8

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。